

平成 29 年 度

補正予算提案理由書

一 般 会 計 補 正 予 算 (第 1 号)

国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)

後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)

介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)

公共下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)

生活排水処理事業特別会計補正予算 (第 1 号)

笠木簡易水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)

水道事業会計補正予算 (第 1 号)

鹿 児 島 県 曾 於 市

平成29年度曾於市一般会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市一般会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正予算について、歳入から説明しますと、国庫支出金は、公共土木施設災害復旧費負担金の現年発生公共土木施設災害復旧事業費負担金を6,136千円、県支出金は、農地費補助金の多面的機能支払交付金事業費補助金を9,029千円、都市計画費委託金の都城志布志道路用地事務委託金を312千円それぞれ追加し、農林水産業施設災害復旧事業費補助金の過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金を283,810千円減額しています。繰入金は、財政調整基金繰入金を348,059千円、介護保険特別会計繰入金を23,547千円、諸収入は、総務費雑入の市町村振興交付金を72,865千円、市債は、公共土木施設災害復旧事業債の現年発生公共土木施設災害復旧費を3,000千円それぞれ追加するものが主なものです。

歳出については、災害復旧に伴う市有地浸食対策工事により普通財産管理費を8,208千円、県のコミュニティ助成事業により企画事務費を3,400千円、弥五郎伝説の里の温水ボイラー改修工事等により弥五郎伝説の里管理費を9,372千円、資源向上支払交付金の追加により多面的機能支払交付金事業を12,039千円、新地公園グラウンド・ゴルフ場の運営に伴う管理費の追加により末吉地区体育施設管理費を12,330千円、災害復旧に伴う農地・農業用施設災害復旧工事等の追加により過年発生農地・農業用施設災害復旧費を100,810千円それぞれ追加するものや、人事異動等による職員給の増減が主なものです。

歳 入

第13款 使用料及び手数料 45千円の追加

使用料は、保健体育使用料のグラウンドゴルフ場使用料を45千円追加しています。

第14款 国庫支出金 6,136千円の追加

国庫負担金は、公共土木施設災害復旧費負担金の現年発生公共土木施設災害復旧事業費負担金を6,136千円追加しています。

第15款 県支出金 274,469千円の減額

県補助金は、農地費補助金の多面的機能支払交付金事業費補助金を9,029千円追加し、農林水産業施設災害復旧事業費補助金の過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金を283,810千円減額しています。

委託金は、都市計画費委託金の都城志布志道路用地事務委託金を312千円追加しています。

第16款 財産収入 325千円の追加

財産運用収入は、土地建物貸付収入の土地貸付料を325千円追加しています。

第17款 寄附金 3,006千円の追加

寄附金は、一般寄附金を3,006千円追加しています。

第18款 繰入金 371,606千円の追加

基金繰入金は、財政調整基金繰入金を348,059千円追加しています。

他会計繰入金は、介護保険特別会計繰入金を23,547千円追加しています。

第20款 諸収入 76,265千円の追加

雑入は、総務費雑入のコミュニティ助成金を3,400千円、市町村振興交付金を72,865千円追加しています。

第21款 市債 3,000千円の追加

市債は、公共土木施設災害復旧事業債の現年発生公共土木施設災害復旧費を3,000千円追加しています。

歳 出

第1款 議会費 386千円の追加

人事異動等により職員給を386千円追加しています。

第2款 総務費 35,953千円の追加

総務管理費は、災害復旧に伴う市有地浸食対策工事により普通財産管理費を8,208千円、県のコミュニティ助成事業により企画事務費を3,400千円、弥五郎伝説の里の温水ボイラー改修工事等により弥五郎伝説の里管理費を9,372千円追加するものや、人事異動等により職員給を11,616千円追加するものが主なものです。

徴税費は、軽自動車税システム改修により賦課徴収費を383千円追加し、人事異動等により職員給を145千円追加しています。

戸籍住民基本台帳費は、人権啓発活動活性化事業を76千円追加し、人事異動等により職員給を1,520千円追加しています。

選挙費は、人事異動等により職員給を451千円減額しています。

監査委員費は、人事異動等により職員給を20千円追加しています。

第3款 民生費 10,103千円の追加

社会福祉費は、人事異動等により職員給や各特別会計への繰出金を増減するも

のが主なものです。

児童福祉費は、人事異動等により職員給を8,740千円減額しています。

生活保護費は、人事異動等により職員給を2,219千円追加しています。

第4款 衛生費 252千円の減額

保健衛生費は、廃タイヤ処理行政代執行委託料の追加により環境衛生費を2,736千円、人事異動等により職員給を746千円追加しています。

清掃費は、人事異動等により職員給を3,805千円減額し、生活排水処理事業特別会計への操出金を71千円追加しています。

第6款 農林水産業費 9,345千円の追加

農業費は、農業公社設立準備等に伴う賃金の追加により農業総務事務費を2,227千円、資源向上支払交付金の追加により多面的機能支払交付金事業を12,039千円追加するものや、人事異動等により職員給を増減するものが主なものです。

林業費は、花房峡憩いの森バンガロー設置測量設計業務委託料等の追加により花房峡憩いの森管理費を1,151千円追加するものや、人事異動等による職員給を3,252千円減額しています。

第7款 商工費 4,097千円の追加

商工費は、地域振興・機体活用プロジェクト業務委託料等の追加により観光総務費を3,852千円追加するものや、人事異動等により職員給を403千円追加するものが主なものです。

第8款 土木費 3,796千円の追加

土木管理費は、土木事務補助賃金の追加により土木総務費を788千円、人事異動等により職員給を249千円減額しています。

道路橋梁費は、市道整備事業（市単独事業）の市道新設改良工事測量設計委託料を557千円追加し、工事請負費を557千円減額しています。

都市計画費は、都城志布志道路用地交渉非常勤職員報酬等の追加により都市計画総務費を2,198千円追加し、人事異動等により職員給を91千円減額しています。

住宅費は、住宅管理事務補助賃金の追加により住宅総務費を755千円追加するものや、人事異動等により職員給を253千円減額するものが主なものです。

第10款 教育費 1,046千円の追加

教育総務費は、人事異動等により職員給を1,039千円追加しています。

小学校費は、人事異動等により職員給を58千円減額しています。

中学校費は、人事異動等により職員給を1千円減額しています。

社会教育費は、市立図書館大隅分館空調機修繕により市立図書館及び郷土館管理

運営費を713千円追加するものや、人事異動等により職員給を12,686千円減額しています。

保健体育費は、新地公園グラウンド・ゴルフ場の運営に伴う管理費の追加により末吉地区体育施設管理費を12,330千円追加するものや、人事異動等により職員給を1,608千円減額しています。

第11款 災害復旧費 121,440千円の追加

農林水産施設災害復旧費は、災害復旧に伴う農地・農業用施設災害復旧工事等の追加により過年発生農地・農業用施設災害復旧費を100,810千円追加しています。

公共土木施設災害復旧費は、災害復旧に伴う災害応急作業委託料の追加により過年発生公共土木災害復旧事業を11,430千円追加するもの主なものです。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出185,914千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ22,371,914千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、高額療養費限度額法改正対応システム改修の委託及び人事異動等によるもので、歳入については、国庫支出金を707千円、繰越金を49千円追加し、一般会計繰入金を401千円減額しています。歳出については、総務費の一般管理事務費を708千円追加し、国民健康保険総務職員給を401千円減額し、保健事業費の疾病予防費を48千円追加しています。

歳 入

第1款 国庫支出金 707千円の追加

高額療養費限度額法改正対応システム改修の委託による特別調整交付金を383千円、事業報告システム改修の委託による保険制度関係業務準備事業費補助金を324千円追加しています。

第9款 繰入金 401千円の減額

人事異動等による国民健康保険総務職員給の減額に対する一般会計繰入金を401千円減額しています。

第10款 繰越金 49千円の追加

財源調整により49千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 307千円の追加

総務管理費は、高額療養費限度額法改正対応システム改修及び事業報告システム改修の委託により一般管理事務費を708千円追加し、人事異動等により国民健康保険総務職員給を401千円減額しています。

保健事業費は、レセプト資格・内容点検事務費用弁償の追加により疾病予防費を48千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出355千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ6,938,983千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を5,027千円追加し、歳出については、後期高齢者医療総務職員給を5,027千円追加しています。

歳 入

第3款 繰入金 5,027千円の追加

一般会計繰入金は、人事異動等による後期高齢者医療総務職員給の追加により5,027千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 5,027千円の追加

人事異動等により後期高齢者医療総務職員給を5,027千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出5,027千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ572,701千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市介護保険特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、平成28年度介護給付費等の精算による償還金及び人事異動等によるもので、歳入については、国庫支出金を4,843千円、繰入金を11,128千円、繰越金を98,473千円それぞれ追加するものが主なものです。

歳出については、人事異動等により介護保険総務職員給を8,707千円、認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担額の変更により認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成事業を12,420千円、平成28年度分の介護給付費の精算による償還金を72,104千円、一般会計繰出金を23,549千円それぞれ追加するものが主なものです。

歳 入

第3款 国庫支出金 4,843千円の追加

認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担額の変更により地域支援事業交付金（介護予防・日常生活総合事業以外の総合事業）を4,843千円追加しています。

第4款 支払基金交付金 160千円の追加

前年度分の精算による追加交付として地域支援事業支援交付金を160千円追加しています。

第5款 県支出金 2,421千円の追加

認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担額の変更により地域支援事業交付金（介護予防・日常生活総合事業以外の総合事業）を2,421千円追加しています。

第6款 繰入金 11,128千円の追加

人事異動等による職員給の追加により一般会計繰入金を8,707千円追加するものが主なものです。

第7款 繰越金 98,473千円の追加

財源調整により繰越金を98,473千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 8,707千円の追加

人事異動等により介護保険総務職員給を8,707千円追加しています。

第3款 地域支援事業費 12,665千円の追加

包括的支援事業・任意事業費は、人事異動等により地域支援事業包括的支援事業職員給を207千円、認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担額の変更により認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成事業を12,420千円追加しています。

一般介護予防事業費は、人事異動等により地域支援事業一般介護予防事業職員給を38千円追加しています。

第6款 諸支出金 95,653千円の追加

平成28年度介護給付費の精算による国への返納金は33,477千円、県への返納金は23,069千円、支払基金への返納金は9,519千円となり、平成28年度地域支援事業精算による国への返納金は4,057千円、県への返納金は1,983千円となります。

繰出金は、平成28年度介護給付費等の精算による一般会計繰出金を23,549千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出117,025千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,569,843千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、繰越金を224千円減額し、歳出については、職員給を224千円減額しています。

歳 入

第5款 繰越金 224千円の減額

財源調整により繰越金を224千円減額しています。

歳 出

第1款 公共下水道事業費 224千円の減額

人事異動等により職員給を224千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出224千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ185,920千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を71千円追加し、歳出については、生活排水処理職員給を71千円追加しています。

歳 入

第6款 繰入金 71千円の追加

人事異動等による生活排水処理職員給の追加により、一般会計繰入金を71千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 71千円の追加

人事異動等により生活排水処理職員給を71千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出71千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ114,288千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、雑入を82千円減額し、歳出については、簡易水道職員給を82千円減額しています。

歳 入

第4款 諸収入 82千円の減額

人事異動等による簡易水道職員給の減額により、雑入を82千円減額しています。

歳 出

第1款 簡易水道事業費 82千円の減額

人事異動等により簡易水道職員給を82千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出82千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ16,303千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成29年度曾於市水道事業会計補正予算（第1号）

平成29年度曾於市水道事業会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正予算の収益的支出は、人事異動等による職員給与費等の追加により1,266千円減額しています。

収 益 的 支 出

第1款 水道事業費用 1,266千円の減額

営業費用のうち、原水及び浄水費は、人事異動等により法定福利費を171千円追加しています。

配水及び給水費は、人事異動等により法定福利費を22千円追加しています。

総係費は、人事異動等により人件費を1,459千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

